

「関西のインフラ強化を進める会」開催報告

(一社)近畿建設協会

近畿建設協会では公益事業の一環として、第25回委員会「関西のインフラ強化を進める会」を2025年9月16日に大阪キャッスルホテルにおいて開催しました。今回は、草津市長 橋川 氏、近江鉄道株式会社 藤井 代表取締役社長に、「天の時、地の利を活かし 人の和で創る『健幸創造都市くさつ』」、「近江鉄道線公有民営化への軌跡と今後について」をテーマに、地域の再生や産業振興に向けた取り組み、現状の課題等についてご講演いただきました。

委員名簿 (R7.8.1時点)

委員長	小林 潔司	京都大学経営管理大学院 特任教授
委員	池田 豊人	香川県 知事・(公社)土木学会 理事
委員	井戸 智樹	(一社)世界文化遺産地域連携会議 世話役
委員	井上 智夫	西日本旅客鉄道(株) 建設工事事務 技術顧問
委員	植田 雅俊	阪神高速道路(株) 取締役兼常務執行役員
委員	上村 多恵子	京南倉庫(株) 代表取締役社長
委員	小河 保之	(株)URリンクージ 西日本支社 参与
委員	神田 彰	(公社)関西経済連合会 理事
委員	後藤 貞二	西日本高速道路(株) 代表取締役専務執行役員
委員	小林 知宏	近畿地方整備局 副局長(港湾)
委員	齋藤 博之	近畿地方整備局長
委員	佐藤 樹一郎	大分県 知事
委員	佐藤 道彦	大阪公立大学大学院 都市経営研究科 実務型専任教授
委員	清水 喜代志	西日本旅客鉄道(株) 建設工事事務 技術顧問
委員	正司 健一	国立大学法人神戸大学 名誉教授
委員	田井東 一宏	産経新聞大阪本社 事業開発室長
委員	多田 稔子	(一社)田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長
委員	田中 清剛	(公社)2025年日本国際博覧会協会 副事務総長
委員	土井 典	関西広域連合 本部事務局長
委員	東川 直正	(公社)2025年日本国際博覧会協会 副事務総長
委員	橋爪 紳也	大阪公立大学研究推進機構 特別教授
委員	服部 真樹	近畿運輸局長
委員	藤本 貴也	JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会 委員長
委員	森岡 武一	大阪府 副知事
委員	山田 忠史	京都大学経営管理大学院 教授
委員	若林 陽介	公益社団法人 全日本トラック協会 理事長
事務局	谷本 光司	(一社)近畿建設協会 理事長
事務局	白水 靖郎	(一社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部長



▲橋川 渉 草津市長



▲藤井 高明 氏

第25回委員会 議事次第

◆基調講演 I

「天の時、地の利を活かし 人の和で創る『健幸創造都市くさつ』」

草津市長 橋川 渉 氏

◆基調講演 II

「近江鉄道線公有民営化への軌跡と今後について」

近江鉄道株式会社 代表取締役社長 藤井 高明 氏

第26回委員会「関西のインフラ強化を進める会」

日時：2026年1月26日(月) 16:30～18:30

場所：OMMビル203～205会議室

関西のインフラ強化を進める会

地域再生テーマに講演

草津市の活性化事例など紹介

国や関西の自治体、経済団体、学識者らが集まってインフラ整備を考える「関西のインフラ強化を進める会」（委員長・小林潔司京都大学経営管理大学院特任教授）が16日、大阪市内で第25回の会合を開いた。滋賀県草津市の橋川渉市長と近江鉄道の藤井高明社長が地域再生などをテーマに講演し、質疑応答が活発に行われた。

橋川市長は「天の時、地の利を活かし人の和で創る『健幸創造都市くさつ』」と題して講演。旧草津川の付け替えでできた跡地を公園として整備し、周辺の公的未利用地を活用して公共施設の再編を行った結果、市街地活性化につながっている事例を報告した。官民の出資で設立した会社「草津まちづくり」など愛される鉄道を目指し、地域のにぎわい創出などにも



が果たした役割を強調し、「行政、民間の垣根を越えて10年にわたりさまざまなプロジェクトで協働してきた。そこで築かれた『人の和』こそが最大の成果だ」と語った。

藤井社長は滋賀県彦根市や近江八幡市などを中心に鉄道事業を展開する同社の概要と、乗客数の減少などで1994年度以降、30期連続で営業赤字が続いた経緯を説明。「鉄道存続のため関係自治体と協議し、公有民営化により2024年度に赤字脱却を果たした。今後乗客や沿線住民から貢献していきたい」と語った。